

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年4月6日(2023.4.6)

【公開番号】特開2021-159590(P2021-159590A)

【公開日】令和3年10月11日(2021.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2021-049

【出願番号】特願2020-66909(P2020-66909)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和5年3月29日(2023.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

識別情報の可変表示で特定の識別情報を停止表示すると、遊技者に有利な特定遊技状態にする遊技制御手段と、

演出を実行可能な演出制御手段と、を備え、

前記識別情報の可変表示が実行されているときに前記演出制御手段が表示部において実行可能な演出として、特定キャラクタを用いたキャラ演出と、前記キャラ演出よりも演出時間が短く、且つ、複数種類の演出態様が設けられた特定演出と、前記特定遊技状態になる可能性があることを示唆する特別演出と、があり、

前記特定演出には、前記特定キャラクタが用いられる演出態様の特定キャラクタ特定演出と、前記特定キャラクタが用いられない演出態様の非特定キャラクタ特定演出と、があり、

前記特定キャラクタ特定演出が示唆する前記特定遊技状態になる期待度と、前記非特定キャラクタ特定演出が示唆する前記特定遊技状態になる期待度と、は異なり、

前記キャラ演出、および前記特定キャラクタ特定演出において、前記特定キャラクタは共通の特定動作を行い、

前記キャラ演出に係る前記特定キャラクタによる前記特定動作の表示態様と、前記特定キャラクタ特定演出に係る前記特定キャラクタによる前記特定動作の表示態様と、は異なり、

前記特定キャラクタ特定演出は、前記特別演出が実行されているときに実行されることがあり、

前記キャラ演出は、前記特別演出が実行される前に実行されることがあることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明に係る遊技機は、

40

50

識別情報の可変表示で特定の識別情報を停止表示すると、遊技者に有利な特定遊技状態にする遊技制御手段と、

演出を実行可能な演出制御手段と、を備え、

前記識別情報の可変表示が実行されているときに前記演出制御手段が表示部において実行可能な演出として、特定キャラクタを用いたキャラ演出と、前記キャラ演出よりも演出時間が短く、且つ、複数種類の演出態様が設けられた特定演出と、前記特定遊技状態になる可能性があることを示唆する特別演出と、があり、

前記特定演出には、前記特定キャラクタが用いられる演出態様の特定キャラクタ特定演出と、前記特定キャラクタが用いられない演出態様の非特定キャラクタ特定演出と、があり、

10

前記特定キャラクタ特定演出が示唆する前記特定遊技状態になる期待度と、前記非特定キャラクタ特定演出が示唆する前記特定遊技状態になる期待度と、は異なり、

前記キャラ演出、および前記特定キャラクタ特定演出において、前記特定キャラクタは共通の特定動作を行い、

前記キャラ演出に係る前記特定キャラクタによる前記特定動作の表示態様と、前記特定キャラクタ特定演出に係る前記特定キャラクタによる前記特定動作の表示態様と、は異なり、

前記特定キャラクタ特定演出は、前記特別演出が実行されているときに実行されることがあり、

前記キャラ演出は、前記特別演出が実行される前に実行されることがあることを特徴とする。

20

30

40

50